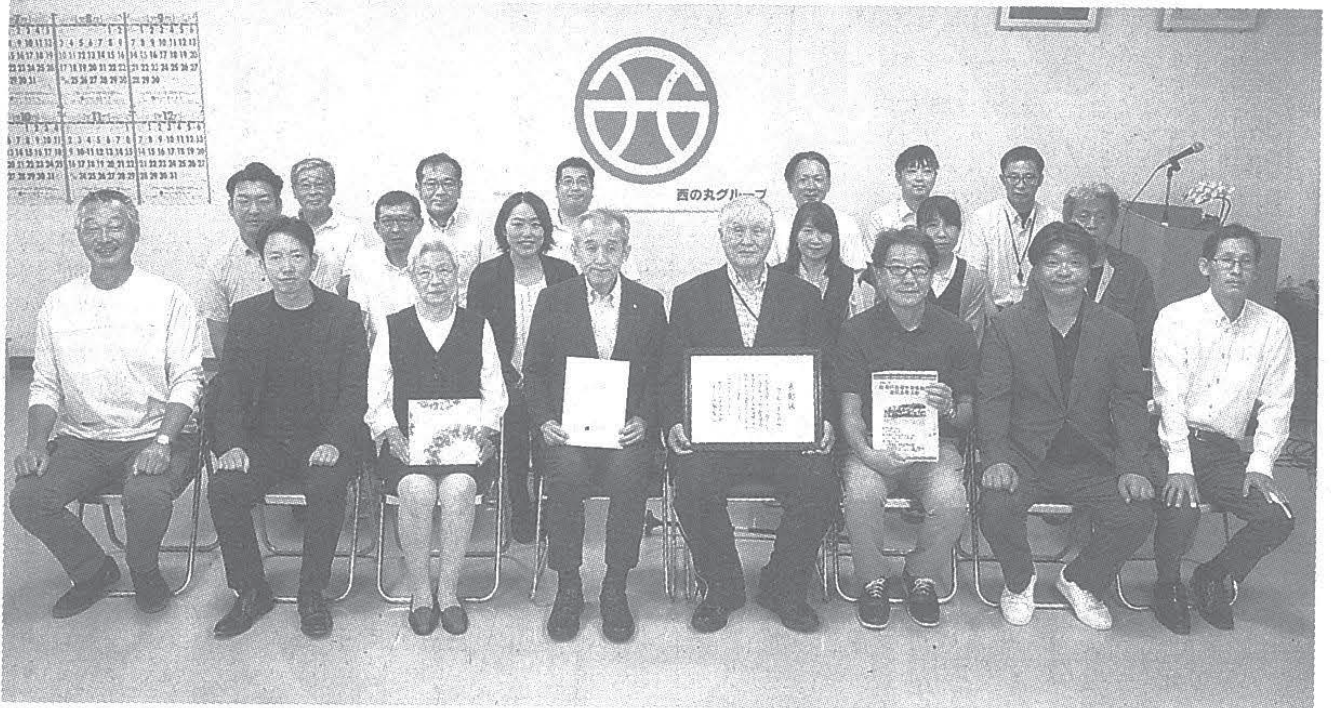


海岸功労者表彰を受けた西の丸一善の会 6月28日、門川町中須



## 海岸功労者

## 西の丸一善の会

### 長年の愛護活動で表彰

んでいる。

環境下にありながら、積極自主参加で活動してくれている。今後も、栄えある受賞に恥じないよう、活動が継続できるよう、協力をお願いしたい」と話した。

県内で遊技業などを展開する西の丸グループのボランティア団体「西の丸一善の会」(門川町、西谷栄一会長)が6月27日、全国海岸協会の2025年海岸功労者表彰を受けた。受賞したのは全国3人、4団体。県内では同会が唯一。

海岸功労者表彰は、海岸事業の推進や調査、研究、水防活動、海岸愛護活動などに、特に寄与した個人や団体に贈られる。各都道府県などからの推薦に基づき、同協会が毎年行っている。

同会は、地域への謝恩活動を行う団体として1994年に発足。地域の美化、清掃活動をはじめ、近年では自然災害の普及支援活動、海岸愛護活動、河川アダプト活動などにも取り組

今回の表彰は、約30年にわたる海岸環境の美化保全活動に対する功績のほか、2023年8月に発生した台風10号の災害復旧海岸愛護活動として、日向市の伊勢ヶ浜海水浴場一帯で(24年9月7〜27日に計6回、累計245人参加)実施した流木回収、集積活動が評価された。

表彰式は東京都内で行われ、西谷淳社長が出席。翌6月28日に門川町中須の西の丸の事務所で行われ、西谷淳社長が受賞団体や表彰式の内容などを紹介した後、西谷栄一会長に賞状と記念品を手渡した。西谷会長は、出席した一善の会のメンバーを前にあいさつし、「全社員が厳しい

門川